

# 日本設備工業新聞

発行所  
 (株)日本設備工業新聞社  
 東京都渋谷区桜丘町10-13  
 〒150-0031 野元第1ビル  
 電話 (03) 3496-4774代  
 FAX (03) 3464-1884  
 info@setubikogyo.co.jp  
 (購読料郵税共) 年額8,000円



# 社会保険加入徹底へ

## 発注工事・地域の取り組み強化

国土交通省は五月八日、東京・永田町の都道府県会館で第一回「建設業社会保険推進連絡協議会」(会長・蟹澤宏剛芝浦工業大学建築学部教授)を開催した。管工事関係団体などが一堂に集い、五年間に及ぶ社会保険未加入対策の目標年次となる平成二十九年度の取り組み方針を確認。地方公共団体発注工事・民間発注工事における対策の徹底や社会保険未加入企業への対策強化、地域における優良な取り組みの推進、周知・啓発活動の一層の充実をめざす。

## 管工事関係団体など集結

同省は建設産業の持続的な発展に必要な人材を確保し、事業者間の公平で健全な競争環境を整備



第1回連絡協議会を開催

五月に学識者や行政・業界関係者などからなる社会保険未加入対策推進協議会を設置し、許可業者の加入率一〇〇%を目標として一致協力した取り組みを展開してきた。今年度で総仕上げとなる目標年次を迎えたことから新たに名称を変更し、加入徹底に向けた取り組みを一段と強化することに

した。管工事関係では全国管工事業協同組合連合

## 逆流防止対策でガイドライン

### 給水工事 振興財団 集合住宅の実地実験で検証



公益財団法人給水工事技術振興財団(眞柄泰基理事長)は五月十一日、東京・西新宿の同財団会議室で記者会見を開き、新たに作成した「直結給水システムにおける逆流防止システム設置のガイドラインとその解説」を発表した。五階建て程度



給水システム協会と記者会見

を上限とする集合住宅の逆流現象と防止対策を実験によって検証し、逆流防止システムの機能適否の判断基準や配管パターンによる技術的課題、逆流防止用具の保守点検などを盛り込んだ。六月上旬に同財団ホームページで公開する予定だ。同財団、国立保健医療科学院(新村和哉院長)、給水システム協会(山本晴紀会長)は平成二十六年から三カ年計画で直結給水システムに

おける逆流防止装置の実地実験と技術指針の共同

研究を進めてきた。これを踏まえ、水道事業者による直結給水システム審査基準に反映すべき項目を整理し、より安全な水を供給できる給水装置の提供に努めていく。記者会見には同財団から江郷専務理事、相原秀彦技術開発部長、給水システム協会から上原勝巳事務局長、重野啓司技術委員長、竹田優一技術委員らが出席。冒頭、

### アカギの配管支持金具

株式会社 アカギ  
 ☎ 03-3552-7331 (大代表)  
 本社東京・支店全国主要都市

江郷専務理事があいさつに立ち「逆流現象が実際に起こり得る高層団地で綿密に検証し、住民に安全・安心な水を届けられるよう模索してきた。本ガイドラインが有益なものとなるよう期待している」と述べた。このあと本編と資料編からなるガイドラインの内容を説明することも、ビデオで実地実験の概要を紹介した。

会(大澤規郎会長)、「一般社団法人日本空調衛生工事業協会(野村晴紀会長)」、「一般社団法人日本冷凍空調設備工業連合会(鳥波益男会長)」、「一般社団法人日本配管工事業団体連合会(菅木仁会長)」などが参加している。当日の初会合では各協会の代表が挨拶し、各社が「各社が推進している対策を推し進めたい」と述べた。経営課題は残っている。新たな方向性を確立し、皆さの協力をお願いしたい」と述べた。新年度の取り組み方針によると、地方公共団体発注工事における対策の徹底では発注工事を社会保険未加入企業に限定するとともに、発注工事の積算における法定福利費の計上状況をフォローアップする。また公共標準約款を改正し、元請に対して下請を社会保険未加入企業に限定することを明記する。民間発注工事における

対策では標準約款を改正し、請負代金内訳書の明示項目に法定福利費を追加。これに伴い工事を受注する際に施工を社会保険未加入企業に限定する誓約書を活用していく。社会保険未加入企業への対策では建設業許可部局と社会保険関係部局の連携を一段と強化する。企業情報検索システムでは許可業者の加入状況の見える化に着手。経営事項審査では社会保険未加入企業に対する減点措置を強化する方針だ。地域における優良な取り組みについては社会保険の加入促進に向けて都道府県ごとに地域の特性に応じた会議を設置し、きめ細かな取り組みを定着させる。周知・啓発活動では相談窓口、パンフレット、マニュアルなどの充実を努めていく。一人親方などを適用除外として下請に選定することが認められる場合の確認項目も整理する。

## 替えたら、変わった。

マンションの設計でMC5型を提案。結果、省エネでオーナーにも大変喜ばれました。  
 (施工者)

### 省電力

# 30%削減!

(当社比)

[計算条件] 某マンション 総戸数111戸、地上13階建、ポンプ口径50A、ポンプ出力7.5kW  
 ※従来型MC4と比較して

第12回エコプロダクツ大賞  
 エコプロダクツ大賞審査委員長  
 特別賞受賞

TERALの「Triple e」による高効率を追求するTERAL

静音

騒音が最大

5dB

ダウン (当社比)

低振動

防振ゴムにより  
ポンプ振動を絶縁

防振ゴム

軽量

最大60kg

32%ダウン (当社比)

低減 新型 MC5-5050-2.2AD 125kg  
 従来型 MC4-5050-2.2D 185kg

直結増圧給水ユニット MC5型

省エネ・静音・低振動で選ばれる増圧給水ポンプ。  
 くらべれば、TERALのMC5。

TERAL株式会社 詳しくは [www.teral.net](http://www.teral.net)

本社 / 〒720-0003 広島県福山市御幸町森脇230 TEL.084-955-1111 FAX.084-955-5777  
 東京支社 / 〒112-0004 東京都文京区後楽2丁目3-27 TERAL後楽ビル

東京・大阪など  
 全国9支店、47営業所